

別表
(第二関係)

項目	記入欄
水素等の種類	水素
基準年度	2023年度
目標年度	2030年度
基準年度から目標年度までの水素等の供給量の増加分	28,400t/年
うち低炭素水素等の供給量	28,400t/年
目標達成に向けた取組	当社は三池火力発電所を2023年9月に買収し発電事業を開始し、現在石炭100%における火力発電所運営を日常業務として行っています。 今後、三池火力発電所を水素混焼設備に改修し、その後100%水素専焼のプラントに改修する予定です。 2029年度（予定）からの混焼発電時には発電所内に水電解装置を設置し、水素製造を開始します。なお、水電解に必要な電気は再生可能エネルギーによる電気を使用することで低炭素水素を製造します。 また2033年度からの専焼発電時には追加の水電解装置を発電所内に設置することで、水素製造量を増産します。製造された水素は専ら同発電所内の水素発電に利用されます。 さらに当社は発電所外に水素ステーションを設置し、車両用に低炭素水素の供給を行います。